

§ 2 気管支ぜん息予防対策事業

表 280 アレルギー素因保有者保健指導実施状況

乳幼児期における気管支ぜん息の発症を可能な限り予防するため、各区役所保健福祉センターでの乳幼児検診の際にアレルギー素因保有者を選別し、その者に対してアレルギー相談を受けられるように指導している。  
アレルギー相談は各区役所保健福祉センターで開設され、健康診断、保健指導、栄養指導、血液検査等を行っている。

		ア レ ル ギ ー 素 因 保 有 状 況											
		3か月児健診				1歳6か月児健診				3歳6か月児健診			
		健診数	A	B	C	健診数	A	B	C	健診数	A	B	C
総	数	-	-	-	-	13,531	837	5,267	3,439	13,316	413	6,159	2,705
川	崎	-				1,769	130	629	400	1,821	78	808	323
	幸	-				1,678	84	678	422	1,618	56	777	316
中	原	-				2,743	181	1,064	714	2,477	79	1,147	505
高	津	-				2,138	134	807	559	2,013	63	931	393
宮	前	-				2,077	127	831	508	2,247	50	1,060	451
多	摩	-				1,783	105	693	476	1,656	51	753	350
麻	生	-				1,343	76	565	360	1,484	36	683	367

注) A～ 風邪ひきやすく、ぜーぜーしたり、くり返して、しっしんができる乳幼児  
B～ 兄弟、両親、祖父母の中で、ぜん息・アレルギー性鼻炎・アトピー性皮膚炎・じんましんにかかった人がいる乳幼児  
C～ A・B両項目に該当するもの。

資料:環境保健課